

令和 6 年度版
(2024 年度版)

小・中学部



保 存 版

がんばる気持ちに応えて 40 年・・・

進学塾 杉田ゼミ

香芝市五位堂四丁目 2 5 0 番地

TEL 0745 (79) 2634 FAX 050-3730-5737

URL <https://sugita-corp.com>

Email sugizemi@sugita-corp.com

もくじ

1.私たちの塾の願い・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2.将来に役立つ基本的な能力を身につけよう	4
3.私たちの役割	4
4.こんなパワーが身につきます	4
授業料一覧表(ゼミコース)	6
年間スケジュール	7
入塾手続きと経費	8
契約約款	9
塾則	11
奈良県公立高校の入試制度(参考)	12
メモ	13
裏表紙	14

(別紙)

- 入塾提出書類:入塾申込書
- 教材一覧表

◆授業時間割(打ち合わせ後受講時間は決定します)

	学年	月	火	水	木	金	土	日
小学部		17:00～	17:00～	17:00～	17:00～	17:00～	17:00～	自習
中学部		19:00～	19:00～	19:00～	19:00～	19:00～	19:00～	自習

(注)冬期の小学生の時間は可能な場合、午後 4:30 からとする。

連絡先: 〒639-0226 奈良県香芝市五位堂J4-250(五位堂公民館東隣)

(近鉄大阪線五位堂駅より真南へ徒歩 7 分、JR 五位堂北へ徒歩 4 分)

(電話) 0745-79-2634/050-1092-2634 (FAX)050-3730-5737

Email: sugizemi@sugita-corp.com

1. 私たちの塾の願い

保護者の方へ

「子供の喜ぶ顔が見たいです」が塾の基本的な考えです。学力が伸びる最大の契機は、生徒自身が学習することの〈おもしろさ〉を〈発見〉するところにあります。

私たちのやりがいも、この〈発見〉にあります。また、この〈発見〉は、私たちに〈新しい発見〉をひきおこしてくれます。

次の3つの原則を持って、私たちは塾の生徒たちに接しています。

●打ち合わせを徹底的に行う。

現在の学力分析、学習方法など、すべて生徒と確認しながら行っています。

●一人ひとりへの対応の徹底化

学習時間・教材すべてを、一人一人にあわせた対応をしています。

●〈気づく〉ことへの全力対応

学習する意味の発見は、自分が進化していることを自分で気づく点にあります。

① よろこべる学習していますか

「学習」、これを別の漢字にしてみます。

「我苦習」・・・我(自分)が苦しむ学習。これは嫌ですね。

「楽習」・・・「楽しめる学習」、これはいいですね。

「愕習」・・・「驚く学習」。これもいいですね。

自分がよろこべる学習をしてみませんか

② 学習のおもしろさ発見しましたか

勉強するおもしろさ、知っていますか。知らない！？

それは、残念。知識の広がり。それは、キミの世界の深さ。ひとつの知識は別の知識をよんでくる。知識のネットワーク。今までのキミとは違う自分を発見してみませんか。

③ キミを元気づけたいのです

「この塾にきてよかった」といってもらえるのが私たちの願いです。「相棒(あいぼう)」という言葉を知っていますか？ひとつのこと(学習)を一緒にする仲間のことです。指導する上で厳しいことを言うかもしれませんが、おもしろさの発見を一緒にやってみませんか。

④ キミの長所を伸ばす学習していますか

自分の「現在の学力」を正確に分析できていますか。私たちはキミの長所を見つける話し合いから、分析を始めます。いま、キミがどこまで到達できているのか、何が必要なのかを、この話し合いの中から発見し、学習計画を立てましょう。

⑤ ピッタリあった学習していますか

君にとって、やさしすぎる問題は必要ではありません。キミにとって、難しすぎる問題も必要ではありません。教材はたくさんあります。その中で、君にピッタリあった問題が集められた教材を使って、学習しましょう。

⑥ 自分の進化に気づいていますか

私たちの塾では、学習終了後、「何を学んだのかな」をみんなに書いてもらっています。ある日、「今日は理科を学習した」としかかけなかった生徒が「気団の名前を調べてかけた」と書いていました。すごい(進化)です。キミも自分の学習の歴史(学習史)を作ってみませんか。

2.将来に役立つ 基本的な能力を身につけよう

将来、キミはどんな仕事をしたいのだろうか。仕事をするということは、他の人とメッセージや情報を交換するということです。人と人のつながりは、いくつかの方法があります。中でも、絶対必要なのは、次の6つです。

6つの能力

① 文章が読める

●文章の(どこ)を見るか、その技術が大切。中学では、問題文の<どこ>に目をつけるかを学びます。

② データが読める

●グラフや表などの数字の意味を、つかむことが重要になります。

③ 調べられる

●文章の意味やデータから、何が分かればよいのかを考え、調べられる力が大切。

④ テーマを発見できる

●自分が調べたことをまとめる力。何をすべきか分かる力が重要。

⑤ 計画できる

●決めたことを実現するためには計画が必要。計画力を身につけよう。

⑥ 表現できる

●考えたこと、調べたことを書ける力、話せる力が究極の目標です。

3.私たちの役割

コンサルタント

コンサルタントとは、相談・助言・指導する人のことです。私たちの役割は、キミの現在の学力を分析し、どのような学習するかを打ち合わせ、決めることです。

インストラクター

インストラクターとは、機器の使い方などを指導する人をいいます。私たちの役割は、辞書の引き方・参考書の使い方や調べ方・ノートのとり方などをキミに伝えることです。

コーチ

野球のコーチがよく知られています。私たちの役割は、ここをこうすればキミの力が伸びるという指導をすることです。計画の見直しや修正を行います。

ティーチャー

教える人のことです。キミが調べた後、「分からない」というとき、駆けつけます。

カウンセラー

カウンセラーとは、(心の悩み)について相談にのる人をいいます。私たちの役割は、学習や計画が順調に進まないときなどに相談にのることです。私たちは、いつも君を見守っています。

4.こんなパワーが身につきます

(1)数学の目指す学力

① 分析力強化

「～を計算せよ」「～の式の値を求めよ」という形式問題に対応できる学力の強化です。「見れば分かる」ことをきちんと処理できる力を養成します。

② 構想力強化

文章題と呼ばれる問題が集められています。与えられた条件(文章・図・グラフなど)を使いこなす力を養成します。

(2)英語の目指す学力

① 文章力強化

文章の読み取りができる力を養成します。単文や長文などいろいろな文章で学習します。

②文法力強化

文章力を大きく支えるのが文法です。文法とは、文の決まりです。文章の順序も、英語と日本語では違いがあります。

日本語:私は 来週 神戸に 行きます。

英語:私は 行きます 神戸に 来週(I will go to Kobe next week.)

「誰がどうするかをはっきりさせるのが英語の特徴」と知ると同時に、どういう順序になっているかをさらに知っておけば、英語の理解も広がってきます。文法を英語の文章と結び付けて理解すると、英語がまたおもしろくなります。

(3)国語の目指す学力

① 理解力強化

文章をそのまま読み取る力をつけることです。誰(なに)のことを書いた文章か、いつ(季節や時間)のことを書いた文章か、どこ(場所)のことを書いた文章なのか、何を言いたい文章なのかを読めるようにする学習をします。

②構想力強化

いろいろな角度から人が見えてくる。ただ、一面でしか判断できないのはさびしいことです。また、おもしろくありません。いろいろなことが分かるから、おもしろくなるのです。

例えば、「嫌い」という言葉があります。「嫌い」という言葉は、使われた方によっていろいろな意味を持ちます。本当に顔も見たくないという<嫌い>があります。本当は<好き>だけれど口では<嫌い>になってしまうという場合もあります。場面や文章の流れが分からないと、まったく違う理解をしてしまいます。正しい理解ができる力を作る学習をします。

(4)理科の目指す学力

① 認識力強化

性質や実験操作などについて答えられる力を養成します。知識を一つ一つバラバラに覚えずに、つながりの中から覚えるように学習すると効果的です。知識が増えれば増えるほど、おもしろくなっていくという学習ができるのが良い点です。

② 考力強化

ある知識をひとつ獲得します。そうすると当然出てくるのが「どうしてそうなるのか」という疑問です。これを考える力を養成するのが、目的です。身の回りにある生物・もの・環境などそのつながりを知る学習をやってみませんか。

(5) 社会の目指す学力

① 総合力強化

社会化が強くなるということは、君の<世界>が広がり、深まるということです。例えば、豊臣秀吉。おもしろい人です。知っていますか。「名前だけ知っている」では、おもしろくも何ともありません。<いつ>の時代の人で、<何>を<くどのよう>にしたのか知識が結びついていく学習すればするほど、おもしろくなります。

③ 分析力強化

分析力をさらにパワーアップする学習です。知っているだけでは、解けない問題がたくさんあります。数学データの意味、グラフの意味などキミの総合的な力が発揮できる問題を中心に学習します。

学校の定期試験の成績が40～60点台の生徒さんを80点以上に伸びる学校成績アップを目指す。

基礎から段階的に吟味された素材(教材)を使って、長い指導経験から間違いやすい点を分かりやすく解説し、一方的な授業にならないよう、生徒と対話しながら、①要点整理→②例題解説→③生徒自身による演習と確認→④自宅学習での復習→④自宅学習も自立した学習習慣をつけさせ、習熟度アップのための練習として必要なものと考えております。

杉田ゼミの授業料一覧表

■ゼミコース(個別指導：年間48週間)

(税込)

学年	指導教科	週回数	単位時間/週回数	月謝	学習時間帯	備考
小5年	算・国	2回	80分/2回	17,000円	PM5～6:20	
小6年	算・国	2回	80分/2回	17,000円	PM5～6:20	
	英語	1回	60分/1回	8,000円	PM5～6	
中1年	英・数	2回	90分/2回	19,000円	PM7-8:30	
	英・数 国(理/社)	3回	90分/2回 60分×2/1回	31,000円	PM7-9	
中2年	英・数	2回	90分×2回	19,000円	PM7-8:30	
	英・数 国/(理社)	3回	90分×2回 60分×2/1回	31,000円	PM7-9	
中3年	英・数	2回	90分/2回	21,000円	PM7-8:30	
	英・数 国(理/社)	3回	90分/2回 60分×2/1回	33,000円	PM7-9	

■特別講座(参考)別途案内します。

(税込)

名称	時期	対称	日数/時間	会費	教材費	備考
特訓会 (講習会)	春期	中学生	5日/10H	円	含む	
	夏期		10～13日/20～60H	円	含む	
	冬期		10～13日/20～60H	円	含む	受験料含む
高校入試 対策講座	1学期	中3年	12日/60H	円	別途	
	2学期		12日/60H	円	別途	
	3学期		8日/40H	円	別途	入試直前対策

2024年度 年間スケジュール

月	行事	イベント	その他
2	入塾説明会	学年末テスト対策	2/28 授業終了
3	前期授業開始 3/8～ 3/20 小学部休み	春期講習会(3/25～4/7)	3/1～7 新学期準備 (塾の春休み)
4	4/29 小学部休み		
5		中間テスト対策	5/3～5/6 休み
6		期末テスト対策	
7	入塾説明会 7/15 小学部休み	夏期講習会(7/22～	個別懇談(希望者のみ)
8	前期授業終了	夏期講習会 (7/22～8/31)	8/10～15 夏休み
9	後期授業開始 9/2～ 9/16.23 小学部休み		
10	10/14 小学部休み	中間テスト対策	10/9 塾の日休み
11	11/4,23 小学部休み	期末テスト対策	
12	入塾説明会 (個別三者懇談)		
		12/23～1/5 冬休み 冬期講習会(12/23～	
1	私立中学入試 1/13 小学部休み	冬期講習会 (~1/5) 3学期 1/6～	成人の日:1/13
2	2/11,24 小学部休み 入塾説明会	県立入試直前講習会	2/28 授業終了
3	2025年度 新学期 県立高校入試	3/3～3/9 春休み (新学期休み)	2025年 新学期 (開講 3/10～)
備考			

入塾手続きと経費のお支払い

● Q&A

コース、授業の進め方、塾の経費、進学先状況などの説明は？

①個別に入塾説明会を随時行います。(お電話で予約)

● 入塾手続き

1. **入塾説明を聞く**

入塾テストは選抜テストではありません。学習準備のための資料とさせていただきます。



2. **入塾テスト結果を報告(入塾許可)** (受験日3日以内には電話連絡します。)

ご指定の連絡先にご報告いたします。

(注)お子さんが**途中入塾希望の場合**は1週間の**無料体験学習**を始めてください。



3. **書類提出(申込書、個人調査書、金融機関自動引落手続き、学校成績)**

(1) 金融機関自動引落、学校成績記入用紙はお渡しします。

(2) **学校成績**は学期終了毎にご提出してください。(小学生は不要)



4. **経費の納入方法**(初回を除き、指定口座より自動引落としされます。)

●経費は、**入塾金、授業料(月謝)、教材費(各種受験料含む)、講習会費**で構成されます。

① **自動引落未完了の場合**……現金で納入ください。(入塾時など初回分)

② **自動引落完了の場合**……ご指定口座より、毎月の1日に自動引落としされます。

注1)自動引落としの可能な時期は**毎月20日まで**に手続き完了の場合です。

注2)途中、コース変更や解約の場合、**前月20日まで**にお申し出ください。

注3)**教材費**は、通年用教材と半期用を徴収いたします。(但し、教材受領後は、ご返金は勝手ながら一切できません。)

その他のご注意点

授業をお休みの場合は原則として、保護者よりご連絡ください。

● **ご連絡・お問い合わせ先 TEL 0745-79-2634 FAX 050-3730-5737**

「杉田ゼミ何でも相談室」・・・・(電話) 050-1092-2634 杉田塾長へ

進学塾杉田ゼミの契約約款

(契約の成立)

第1条 進学塾杉田ゼミ入塾申込・契約者（以下甲という）は、契約書の内容及び以下の条項を承諾のうえ、本日、標記進学塾杉田ゼミ（以下乙という）に対して入塾及び契約の申込を行い、乙がこれを承諾した場合において、特定商取引に関する法律に基づき契約が成立します。

(役務の提供及び対価の支払)

第2条 乙は、甲に対し、乙の定める学習指導カリキュラムの中から甲が選択した契約書記載の内容の役務を提供します。

2 甲は、入塾金、授業料、その他契約書記載された金額、方法により納入期限までに支払うこととします。

(学習指導の形態)

第3条 契約書記載の指導形態については、以下の通りとします。

- 1 一斉指導とは、所定の教室で所定の指導時間内に一人の講師が複数の生徒に対して授業形式で指導するものとします。
- 2 個別対応指導とは、所定の指導時間内に講師が生徒の必要に応じて個別に学習指導を行うものとします。
- 3 個人指導とは、一人の講師が一人の生徒に対し、所定の指導時間を通して、マンツーマンで指導を行うものとします。

(学習指導の開始日)

第4条 本契約において、学習指導の開始日とは、契約書に記載した日とし、所定の教室において学習指導がなされている限り、現実の受講の有無を問わないものとします。

(学習指導の実施場所)

第5条 乙は、契約書記載の場所において学習指導を行います。

但し、やむをえない事情がある場合には、両者合意の上、他の場所に移動することがあります。

(学習指導期間と契約期間)

第6条 学習指導の契約期間は、契約書に記載された契約期間内とします。

最大延長期間は1年度（12ヶ月）とします。

なお、更新時には、更新料は請求しないものとします。

(関連商品)

第7条 関連商品は、教材だけです。

(入塾申込み後のクーリング・オフ等)

第8条 甲は、本契約書面を受領した日から起算して8日間は書面によって契約を解除することができます。

2 前項の契約の解除は甲が契約を解除する旨を記載した書面を発信したときより成立します。

(解除後の前払い金の返還方法)

第9条 前条による契約の解除については、手数料は不要とし、甲は損害賠償又は違約金の支払いを請求されることはありません。既に引き渡された教材(関連商品)の引取りに要する費用、提供を受けた役務の対価その他の金銭の支払義務はありません。既に代金又は対価の一部又は全部を支払っている場合は、速やかにその全額の返還を受けることができます。

(中途解約)

第10条 乙は、第8条第一項に定める期間の経過後、甲から契約の解除の申し出があった場合には、次の各号に掲げる場合に依り、当該各号に定める額を超えない範囲で損害を請求できるものとし、それを超える前受金を受領している場合には全額返還するものとします。

- 一 学習指導開始後である場合、契約の締結及び履行のために通常要する費用として上限一万一千円迄の初期費用(入塾金)、役務提供分及び二万円又は一ヶ月分の授業料に相当する金額のいずれか低い額
- 二 学習指導開始前である場合、前号に定める初期費用
- 2 乙の事情変更等に基づく中途解約にあたっては、解約手数料等を徴収しないものとします。
- 3 返還金のある場合は、甲の指定する方法で30日以内に申込者に返還する方法で30日以内に甲に返還するものとします。
- 4 中途解約時に、関連商品である教材等の返還された場合において、未使用分に相当する前受け金がある場合は返還するものとします。
- 5 中途解約の場合には、解約を希望する当該月の、10日までに、ご連絡下さい。
トラブル回避のため、書面での連絡が確実です。

(個人情報保護)

本契約に際し乙が収集した個人情報に関しては、第三者への提供は行いません。

(紛争の解決)

- 第12条 本約款に定める事項及び契約内容について疑義が生じた場合、その他本約款に関して争いが生じた場合は、両者協議の上、解決するものとします。
- 2 本契約及び約款に定めのない事項については、民法及び特定商取引に関する法律その他の関連諸法によるものとします。

奈良県香芝市五位堂4-250

株式会社 スギタ

(乙)進学塾 杉田 ゼミ

Tel. 0745-79-2634 Fax. 050-3730-5737

Email sugizemi@sugita-corp.com

URL <https://sugita-corp.com>

杉田ゼミの塾則 (本塾則は必ずお読みください。生徒手帳も参照ください。)

●入塾について

① **入塾資格**・・・原則として、一斉授業クラスにおいては入塾基準以上の学力を有し、成績向上に努力されると認められた精神的に健康な児童、生徒の入塾を許可する。

◆**入塾テスト**(学力診断用・・・今後の学習を進める参考程度):新5年生～新中3年生に実施
結果報告:受験後3日以内に連絡します。連絡後、1週間以内に入塾手続きを完了ください。

② **入塾手続き**・・・入塾の説明をお受けください。

◆**入塾書類(入塾申込書、個人調査書)の提出、入塾金の納入**

なお、入塾金は兄弟姉妹が在籍されている場合は不要です。

◆**月謝と教材費(経費一覧表通り)の納入**・・・(月謝は年間授業料を12等分したものです。授業回数/月ではありません。)

教材費は**通年用は一括、その他経費(半期毎)を2分割(3,9月)**して徴収します。(途中入塾の場合は月謝について週割りで清算いたします。)

●コース変更・退塾について

1)コース(受講科目含む)の変更や退塾の申し出は必ず、生徒手帳に保護者をご記入、押印した上ご提出ください。(なお、生徒手帳はご返却ください。)

2)塾から除籍する場合は、原則として、**3回以上無届欠席や学習意欲が非常に乏しい場合や、教室内で集団授業が受講できない言動、他の生徒への危害を加えた場合**などは保護者に理由を連絡し、除籍処分にさせていただきます。

(特記事項)

翌月より変更する場合は**当月の20日迄**に文書、又は保護者の方より申し出てください。

(なお、教材費(すでに配布された教材)は一切ご返却できませんのでご注意ください。)

●保護者⇄塾へのご連絡

1)欠席、遅刻、早引きなどが事前(事後であっても)に、おわかりの場合は生徒手帳にて塾の先生に届け出てください。緊急の場合には保護者より電話でご連絡ください。

ご連絡先:杉田ゼミ:sugizemi@sugita-corp.com

2)授業を欠席された場合は、必要な場合は宿題等の連絡は授業終了後電話などでご確認してください。(ただし、次回の出席時には、ご本人にご連絡します。)

3)**入試(進学)説明会**は定期的を実施しておりますが、**個人懇談は随時開催**させていただきます。

ご相談、お子さんの様子について面談をご希望の時はご連絡ください。

4)塾の毎月の予定などは年間スケジュールをご参照ください。また他のSNS等でご案内します。

●通塾時・服装・入退室管理

1)通塾時、塾生は華美な服装にならないよう心掛け、交通ルールを守り、特に、下駄、サンダル履きでの通塾は禁止します。その他、近隣公立小・中学校校則を尊重し準じる。

奈良県公立高等学校の入試制度(参考)

●行ける学校から行きたい学校に

文部省が今進めている中学生の進路指導の新しい方針です。従来の偏差値に偏った入試のあり方を改善し、生徒の多面的な個性や能力を広く評価して、生徒の主体的な意思を十分生かした進路の選択ができるような方向を目指しています。しかし学力テスト中心の傾向に大きな変化は生まれていません。

●入試の選抜方法

◆調査書成績

平成 18 年度入試から新しい選抜制度が始まり、中2から中3年 2 学期までが対象となり調査書点(各教科 15 点満点で9教科合計 135 点満点)には、各高校が重視する教科又は全体に「加重配点」を行う場合があります。また、芸術、体育に関する学科等では「**特技に関する記録**」を提出し調査書に加算するものもあり、調査書点には加重配点や加算を行ったものを「**調査書成績**」とする。

◆調査書と学力検査

対 象	9 教科	加重配点	学力検査	標準評価割合(参考)
中2全学期	各 5 点×9 科	各高校、学科 コースにより 加重配点が 別途ある。	国社数理英 各 50 点×5 (入試試験)	10(2%),9(7%),8(9%)
中 3	1学期 各 5 点×9 科			7(15%),6(19%),5(19%)
	2学期 各 5 点×9 科			4(15%),3(9%),2(5%)
入試内申点	各 15 点×9 科 /135 点			/250 点

○学校内の調査書評価は中2年:中3年=1:2となる。

○特色選抜のある高校では過重配点の調査書や学力検査を実施している。

メモ

		国 社 数 理 英 音 美 体 技								対策	その他 外部の 実力テスト	3科/5科 偏差値	
		国	社	数	理	英	音	美	体				技
2年	学 年											月例平均	/
3年	1学期											月例平均	/
	2学期											他テスト	/
入試内申点		9 科目(/135)									志望校		
○特色選抜(加重配点、試験科目をチェック)													
○一般選抜													

(注)最新の進学情報はホームページ「高校・大学進学情報」を参照下さい。

-奈良県立高等学校入学者選抜実施要項: <https://www.pref.nara.jp/61629.htm>

-奈良県公立高校入試: <https://www.pref.nara.jp/17266.htm>

進学塾 杉田ゼミ

塾長 杉田 博

株式会社 スギタ（教育事業部）

〒639-0226 奈良県香芝市五位堂 4 丁目 250 番地

（近鉄大阪線五位堂駅 南へ徒歩7分）

JR 和歌山線 JR 五位堂駅より北へ4分）

TEL 0745-79-2634 FAX 050-3730-5737

E メール：sugizemi@sugita-corp.com

事務局 TEL 050-1092-2634